

第54回運転・保守分科会議事録

1. 日時：2024年6月6日（木）13時30分～15時00分

2. 場所：一般社団法人 日本電気協会 4階 C会議室（Web 併用会議）

3. 出席者：（敬称略，順不同）

出席委員：出町分科会長（東京大学），永田幹事（日本原子力発電），日隈（東芝エネルギーシステムズ），

松澤_電（三菱重工業），尾高（関西電力），古川（東北電力）^{*}，鈴木_直（中部電力），豊田（四国電力），
藤田（北海道電力），松崎（九州電力），松澤_泰（東京電力HD），村上（北陸電力），森脇（中国電力），
山崎（電源開発），浜田（日本原燃），桐本（電力中央研究所），堀（日本原子力研究開発機構），
歌野原（公立小松大学），鈴木_正（中京大学），渡辺（元福井大学），井口（発電設備技術検査協会），
坂元（原子力安全推進協会），小倉（元ウヰェハールサービス），仲井（元日本原子力研究開発機構），
永山（原子力安全システム研究所）（計25名）

代理出席者：大野（日立 GE ニュクリア・エナジー，野上委員代理），武長（原子力発電訓練センター，野村委員代理）
（計2名）

欠席委員：近澤（日本原子力研究開発機構），糸井（東京大学），内一（東北大学），木倉（東京工業大学），
高橋（東北大学），澁谷（日本エヌ・ユー・エス），長谷川（BWR 運転訓練センター）（計7名）

説明者：運転管理検討会 近藤副主査（東京電力HD）（計1名）

常時参加者：なし（計0名）

オブザーバ：なし（計0名）

事務局：梅津，田邊（日本電気協会）（計2名）

※：議題4から出席

4. 配付資料

資料 No.54(1)-1	原子力規格委員会 運転・保守分科会委員名簿（案）
資料 No.54(1)-2	原子力規格委員会 運転・保守分科会委員名簿（案）（日程調整）
資料 No.54(2)-1	原子力規格委員会 運転・保守分科会 運転管理検討会委員名簿（案）
資料 No.54(2)-2	原子力規格委員会 運転・保守分科会 緊急時対策指針検討会委員名簿
資料 No.54(2)-3	原子力規格委員会 運転・保守分科会 保守管理検討会委員名簿（案）
資料 No.54(2)-4	原子力規格委員会 運転・保守分科会 防火管理検討会委員名簿（案）
資料 No.54(2)-5	原子力規格委員会 運転・保守分科会 運転保守指針検討会委員名簿（案）
資料 No.54(3)	第53回運転・保守分科会議事録（案）
資料 No.54(3)-参考	第89回原子力規格委員会 議事録（案）
資料 No.54(4)-1	「JEAC4804-202X 原子力発電所運転責任者の判定に係る規程」新旧比較表
資料 No.54(4)-2	JEAC4804 改定案（書面投票）に関する運転・保守分科会から頂いた意見等
資料 No.54(4)-3	JEAC4804 改定案（書面投票）に関する原子力規格委員会から頂いた意見等
資料 No.54(5)	運転・保守分科会長の選任について（案）

5. 議事

事務局から，本会議にて，私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律及び諸外国の競争法に抵触するおそれのある活動を行わないことを確認の後，出町分科会長の開催挨拶があり，その後議事が進められた。

(1) 代理出席者、オブザーバ、委員定足数、常時参加者、説明者、配付資料の確認

事務局より、代理出席者2名の紹介があり、分科会規約第7条に基づき、分科会長の承認を得た。出席者は代理出席者も含めて現時点で26名であり、分科会規約第10条（会議）第1項の開催条件の委員総数の3分の2以上の出席を満たしているとの報告があった。その後、配布資料の確認及び説明者1名の紹介があった。加えて、下記運転・保守分科会委員の変更について紹介があり、委員候補については、分科会規約第6条（委員の選任・退任・解任及び任期）第1項に基づき、次回原子力規格委員会で分科会委員として承認予定であるとの説明があった。

・委員退任 野上 委員（日立 GE ニュークリア・エンジニア） ・委員候補 大野 氏（同左）

(2) 検討会新委員候補について（審議）

事務局より、資料 No.54(2)シリーズに基づき、下記検討会委員の変更について紹介があった。分科会規約第13条（検討会）第4項に基づき、新検討会委員について分科会規約第12条（決議）第4項に基づく決議の結果、特にコメントはなく、出席委員の5分の4以上の賛成で承認された。

【運転管理検討会】

・委員退任 山下 委員（九州電力） ・委員候補 橋本 氏（同左）

【保守管理検討会】

・委員退任 中川 委員（四国電力） ・委員候補 明石 氏（同左）

・委員退任 大野 委員（日立 GE ニュークリア・エンジニア） ・委員候補 花木 氏（同左）

・委員退任 椎塚 委員（三菱重工業） ・委員候補 黒岩 氏（同左）

【防火管理検討会】

・委員退任 高木 委員（四国電力） ・委員候補 原田 氏（同左）

・委員退任 山下 委員（九州電力） ・委員候補 橋本 氏（同左）

【運転保守指針検討会】

・委員退任 大野 委員（日立 GE ニュークリア・エンジニア） ・委員候補 花木 氏（同左）

・委員退任 椎塚 委員（三菱重工業） ・委員候補 黒岩 氏（同左）

・委員退任 中川 委員（四国電力） ・委員候補 明石 氏（同左）

(3) 前回議事録の確認（審議）

- ・事務局より、資料 No.54(3)に基づき、前回議事録（案）の紹介があり、正式議事録とすることについて分科会規約第12条（決議）第4項に基づき決議の結果、特にコメントは無く、出席委員の5分の4以上の賛成で承認された。また、事務局より資料 No.54-(3)-参考に基づき、第89回原子力規格委員会議事録（案）について説明があり、JEAC4804改定案の書面投票への移行が可決されたこと及び2023年度計画が承認されたことの紹介があった。さらに、JEAC4804の書面投票は既に可決され、保留含めたご意見対応を経て6/7より公衆審査を開始する旨紹介があった。

(4) JEAC4804「原子力発電所運転責任者の判定に係る規定」改定状況について

運転管理検討会 坂元主査より、資料 No.54(4)シリーズに基づき、JEAC4804「原子力発電所運転責任者の判定に係る規程」改定状況について説明があった。

主なご意見・コメントは下記のとおり。

- 資料 No.54(4)-2 No.1 の「JIS 作成の手引きに従い「以下に示す」を「次に示す」にすべき」という御意見への対応について、「以下に示す」に統一することで糸井委員に了解を得ているのか。また、資料 No.54(4)-3 の No.2 対応で附属書 M を削除しているが、削除した内容については解説に追記したということでしょうか。
- その通り。
- 資料 No.54(4)-3 No2 の御意見のうち、附属書 G に関するご意見の対応については、古いシミュレータがまだ存在するため残すということで理解した。
 - 今回は報告なので、気付き等があれば事務局に連絡を頂きたい。
 - 運転・保守分科会、原子力規格委員会の書面投票時のコメントを受けての対応で、「次に示す」を「以下に示す」に統一しているが、他規格の改定時にも同じようなコメントが出ると考えられる。日本電気協会全体としての方針はどうか。
- 事務局だが、現時点では規格策定の手引きの記載通り、JIS 作成の手引きはあくまで参考とし、各規格毎で判断すべきというのが事務局としての考え。また、運転・保守分科会所掌の規格間での統一も不要と考える。
- JIS 作成の手引きは参考であり、強制ではない。一番大切なのは誤読しないことであり、JEAC4804 では「以下に示す」の方が誤読の恐れがなく適切だと考えたもの。各規格毎にどちらが適切か検討すべきであり、全規格で統一するというのは本筋ではないと考える。
 - 事務局だが、今後改定を予定している規格について、担当する検討会には今回の御意見について共有する。

(5) 運転・保守分科会長の選任(推薦)について

事務局より、資料 No.54(5)に基づき、運転・保守分科会長の選任方法について説明があった。

次期分科会長推薦者として現出町分科会長が推薦され、郵送による単記無記名投票を実施することになった。

主な説明は下記のとおり。

- 出町分科会長の選任は 2022 年 7 月であり、分科会規約第 4 条（分科会長）第 5 項により 2024 年 7 月に 2 年の任期を迎える。
- 分科会規約第 4 条（分科会長）第 4 項により、分科会委員が推薦する分科会長候補について単記無記名投票を実施し、過半数を得た分科会長候補が分科会長に選任されることになる。
- Web 併用会議のため、郵送による単記無記名投票を実施したい。投票期間は 7 月初旬までとし、事務局で投票結果を集約する。過半数を得た候補が分科会長に選任される。
- 過半数を得た候補がない場合には、上位得票者 2 名について再度単記無記名投票を実施する。
- 郵送による単記無記名投票について特に異論が無ければ、分科会長候補の推薦をお願いしたい。

主なご意見・コメントは下記のとおり。

- 郵送による短期無記名投票の実施について異論はなかった。
- 永田幹事より、現出町分科会長が次期分科会長に推薦された。

- 現出町分科会長以外に推薦者がいなかったため、分科会規約第4条（分科会長）第4項に基づき、郵送による単記無記名投票を実施することとなった。

(6) その他

- ・ 次回運転・保守分科会では、JEAG4102の中間報告及びJEAC4804の公衆審査結果報告及び発刊準備についての報告を予定している。開催時期としては、8月21日から23日の間で調整する。
- ・ また、今年度下期にはJEAC4209/JEAG4210の中間報告を2回、JEAG4803-1999の廃止に係る上程を予定している。
- ・ 仲井委員の2023年度原子力規格委員会功労賞受賞が決定した旨紹介があった。
- ・ 第9回原子力規格委員会シンポジウムが9月5日に開催される。別途開催案内があるため、参加頂きたい。

以上